



地域包括ケア病床開設

回復期病床と地域包括ケア病床の違いは???

回復期は対象疾患が限定されていて、患者さんを一定程度の水準までリハビリで回復させなければなりません。地域包括は対象疾患の縛りはなく、病院と自宅や施設との中間的な位置づけで、亜急性の患者さんを受け入れる事が多いです。その為、積極的な治療は行わず、リハビリもADLも落とさない程度となります。とはいえ、回復期も地域包括も患者さんの退院に向けて、リハビリスタッフや地域の人たち（ケアマネジャーや施設のスタッフなど）と話をし、退院しても患者さんが安心して暮らせるようにしていきます。



2020年12月1日から3階病棟に18床開設しました。

地域包括ケア病床とは、「急性期の治療を終了し、病状が安定した患者さんに対して、在宅復帰に向けて医療管理・リハビリ・退院支援など効率的かつ密度の高い医療を提供するために2014年4月の診療報酬で導入された制度」です。

○通算入院期間 退院後3ヶ月経過するとリセットされ、それまでは通算される。60日を超えると減算される。

- 対象となり難しい方
 - 日当点が高い(1日3000点以上)
 - 薬価が1日3000円以上(回復期リハビリと同様)
 - 回復期リハビリの入棟を計画している
 - 転院先が病院、退院後が老健へ入所

急性期治療後のリハビリや在宅復帰に向けた医療支援を行うための「地域包括ケア病床」を設置しています。退院後も切れ目なく医療・介護サービスが安心して受けられるよう、医師・看護師・医療ソーシャルワーカー等が相談に応じ、地域のケアマネジャーや開業医の先生方と連携を図ります。

奨学金制度のご案内 貸与金額 月額 50,000円

・奨学金を受けた期間と同期間、当法人施設で勤務することにより返済は免除となります。

対象

- ・看護学校入学が決定した方
- ・看護学校在住の方
- ・免許取得後、当法人で働くことを希望される方

◇詳しくは右記担当者まで

問合せ



岐阜勤労者医療協会

みどり病院

〒501-3113

岐阜市北山1-14-24

☎ 058-241-0681 (代表)

✉ midori-nurse@gifu-min.gr.jp

携帯：090-1621-0243

看護学生担当：荒深



地域包括ケア病床の対象者

○レスパイト入院

在宅介護をしている家族を休ませることが目的の入院(治療目的ではない)

「ショートステイ」では難しい医療行為がある方でも、受け入れられることができるのが特徴

○リハビリを目的とした方

- ・ADLの改善見込が低い方
- ・呼吸器疾患のある方(誤嚥性肺炎・酸素投与など)
- ・心不全の方
- ・骨折(肋骨・踵の骨折・上肢の骨折) ← 回復期リハビリ対象外疾患
- ・施設入所者の骨折 ← 施設に戻る日が早い
- ・ADLが低下した患者(脳血管疾患・パーキンソン病など)



国内最大級！看護学生定番合説イベント

合同就職説明会 \オンライン/

ナース専科 就職ナビ

詳しくはホームページへ ↑

2021年3月7日 (日)

**みどり病院 参加します。
是非、オンラインで
ご参加ください。**



Twitter開設しました。

病院の情報・活動など更新しています